令和４年度　郡山市立緑ケ丘第一小学校だより

# みどりっ子便り

令和５年１月１９日
学校便り　Ｎｏ３９
文責：校長　新田直子

## 豊かな体験活動～１月編～

　お正月明けの３学期第１週、１年生は生活科の学習で「むかし遊び」を楽しんでいました。１２月に行った「むかしあそび大会」でみどりっ子サポーターの皆様に教えていただいたことを生かしながら、自分たちで工夫しながら遊ぶ姿が見られました。羽子板やこま回し、お手玉など、みんなで力を合わせて楽しく学ぶ姿がすばらしかったです。

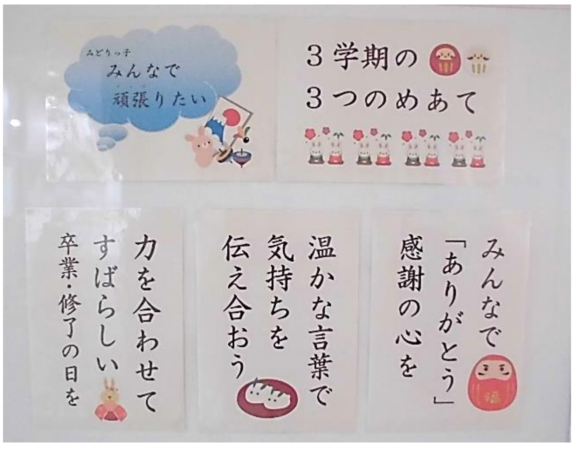
　２年生は、ＡＥＴの先生と英語表現科の時間に、顔の部分の英単語を使って「福笑い」を体験しました。友達が英単語で伝えながら顔のパーツを渡すと、目かくしをしながらそのパーツを並べていきます。一人一人が作った楽しい「福笑い」の出来ばえに、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

　５年生は、社会科の「自動車工業」の学習で、いわき日産自動車の方を講師にお招きして出前授業を行いました。自動車ができるまでの工程や工夫、努力などについて、具体的な映像資料をもとに説明していただきました。話を真剣に聞いて、熱心にメモを取る子どもたちの姿が見られました。その後には、４つの体験コーナーに分かれて実際にエンジンや部品に触ったり、組み立てを体験したりしました。教科書で学んだことを、体験を元に深めている様子がすばらしかったです。

## みどりっ子たちの昇降口には･･･

**生徒指導主事からのメッセージ↓**

　３学期の始業式で校長から「みどりっ子、みんなで頑張りたい３学期の３つのめあて」の話をしました。子どもたちにも意識をもってほしいと思い、いつも目に触れるところ、児童昇降口に掲示しました。生徒指導部からの話も掲示してあります。子どもたち一人一人の輝く姿、みんなで力を合わせるすばらしい姿が多く見られることを楽しみにしています。




**↑みどりっ子みんなで頑張りたい　３学期３つのめあて**